

千葉市若葉文化ホール 感染症予防対策・チェックシート

利用日： 年 月 日 利用区分：AM・PM・NT 利用施設：ホール/1 リハ/2リハ
 利用日： 年 月 日 利用区分：AM・PM・NT 利用施設：ホール/1 リハ/2リハ
 利用日： 年 月 日 利用区分：AM・PM・NT 利用施設：ホール/1 リハ/2リハ
 利用日： 年 月 日 利用区分：AM・PM・NT 利用施設：ホール/1 リハ/2リハ

下記のチェック項目を厳守し利用いたします。

団体名：

ご利用者様自署：

チェック項目	チェック
① 定員の努力目標を“管理者の定める人数”として、人の密度を減らし、ソーシャルディスタンス確保に努めます。	
② 来場者および出演者（練習の場合は参加者）＜※以下利用者とする＞に、施設内でのマスク着用を推奨します。 ※（参考）令和4年5月23日付厚生労働省事務連絡の「マスクの着用に関するリーフレット」	
③ 利用者には利用施設へ入場する前に、手指の消毒、または手洗いの徹底を促します。	
④ 利用者には、必ず利用当日の検温を促します。風邪の症状や発熱等、体調不良等の場合には、来館自粛を促します。	
⑤ 利用者の①氏名 ②連絡先 ③体温 ④体調を記載した一覧＜※以下“利用者名簿・健康管理記録”とする＞を作成します。 “利用者名簿・健康管理記録”を利用終了後1か月間保管の上、しかるべき場合に、保健所等へ開示することに同意します。	
⑥ 利用者の接触が起こるドアノブや手すり、テーブル、折りたたみ椅子は、施設利用中、可能な限り消毒ふき取りを行います。（消毒液は主催者でご用意ください） ※利用前に施設スタッフが可能な限りの消毒・清掃を行っております。 ※ホール所有の楽器、音響機材等への消毒液の吹き付け、ふき取りは厳禁	
⑦ 利用中にはこまめに休憩時間を確保し、休憩時間中にはドア等の開放など換気を十分行い、感染予防に努めます。（施設の空調は外気を循環させております）	

＜各施設利用人数の努力目標＞

ホール： 262名（ホール座席を市松模様に空け、ソーシャルディスタンスを確保した状態で利用できる人数/うち車いす席3席）

施設確認者

※6/10以降、リハーサル室及び楽屋定員の半数制限は解除されました

※催し物内容によってはご利用の自粛を依頼する場合がございます。（裏面参照）

“3密”回避のため、事前に内容確認をさせていただき、内容の変更をお願いする場合があります。

※本チェックシートは千葉県・千葉市等から名簿とともに提出を求められる場合があります。

「密集」「密接」が避けられず感染リスクが高いと思われる下記の項目については、国・県・市等、また各音楽団体等のガイドラインからご利用を制限させていただいております。
 ※ご利用に関する緩和については、国、千葉県、千葉市による総合的判断からなされます。
 あしからずご了承くださいませ。

	項目	制限理由
△	声楽・オペラ 詩吟・民謡・歌謡 (カラオケ)等	対策を十分に行ったうえで利用可 ※注意事項 1
△	交響楽・管弦楽・ 吹奏楽	密集しての演奏が含まれるため ※距離間については担当者に確認下さい
△	軽音楽・Jazz・ タンゴ演奏等	対策を十分に行ったうえで利用可 ※注意事項 1
△	合唱・コーラス	密集しての高唱、飛沫感染リスクが高いため (対策を十分に行ったうえで利用可) ※注意事項 1
△	歌声コンサート	ご来場者様の歌唱による飛沫感染リスクが高いため (対策を十分に行ったうえで利用可) ※注意事項 1,
△	社交ダンス	身体的接触、発声を伴わない内容については利用可 ※注意事項 2
△	フォークダンス スクエアダンス	身体的接触、発声を伴わない内容については利用可 ※注意事項 2
△	その他 舞踊・ダ ンス	バレエ、Jazz ダンス、エアロビクス、HIPHOP ダンス等 (対策を講じた上で利用可)
△	お笑い・漫才・新 喜劇等	密接しての会話、来場者の歓声等による飛沫感染リスクが高いため (対策を講じた上で利用可)
△	ミュージカル・演 劇	密接しての歌唱・演出等が含まれる可能性が高いため (対策を十分に行ったうえで利用可)
△	空手・柔道・剣 道・合気道・少 林寺拳法	密接しての感染リスクが高いため (身体接触、発声を伴わない場合は利用可)
△	囲碁・将棋・麻 雀	密接しての感染リスクが高いため(対策を講じた上で利用可)
△	社内研修会等	対面でのワークショップ、ディベートなどの密集・密接、決起集会等による社歌斉唱、掛け声による飛沫感染リスク等 (対策を講じた上で利用可)
	その他	密接・密集しての演出、また飛沫感染リスクの高い演目が含まれる催物

注意事項 1 【発声を伴う活動】

- ① 歌唱者間の距離は前後2m以上、左右1m以上確保し、向かい合う配置は避ける。
- ② マスクを着用する。
※フェイスシールド、マウスシールドのみは不可
- ③ 楽譜・プリントなどの共有を避ける。

注意事項 2 【身体接触を伴うもの】

- ① マスクを着用する。
※フェイスシールド、マウスシールドのみは不可
- ② 物品の共有は避ける。